

職場の要件:

1. 業務を通じたトレーニングの機会があること
2. カリキュラムの要件を満たすようなトレーニングの機会があること
3. 組織の方針や業務、受け入れ範囲内で、トレーニングプログラムに即した参加者へのフォローや実施に対するサポートがあること
4. 組織の方針や業務、受け入れ範囲内で、(メンター用導入トレーニングも含めた)メンターへのサポートがあること
5. 参加者とメンターにとってプログラムへの導入機会があること
6. プログラムに対する理解と、参加者とメンターが関わる必要性に対する認識があること
7. 実務委員会(*)を通してグローバル関係者からのアドバイスを受けて、必要に応じて連絡をとることへの職場の認識があり、対応がとれること
8. 育成状況についての調査、サーベイへの対応、研修報告、第三者機関によるアンケートへの参加者とメンターからのフィードバック等により、プログラムの品質をマネジメントできること

(注:*は JAPhMed、ACRP-JAPAN、EFPIA-JAPAN の3組織が共同で構成する SMD プログラム実施のための委員会)